

憲法と国民の声を無視した自・公・みの強行採決を許すな! 特定秘密保護法案を必ず廃案にしよう!

11月26日、衆議院本会議で、「特定秘密保護法案」が通過され、闘いは参議院に移されました。

国民の大多数が反対し、11月25日に福島で行われた、公聴会でも全員が反対か慎重な審議を求めたにもかかわらず、強行採決しました。何が特定秘密なのか国民には知らされていないので、時の政府が知らせたくない情報や知られたら困る情報を隠ぺいすることも可能です。

例えば、行政機関等の不祥事や原発事故などが、意図的に隠ぺいされ、国民の生活や業者の営業に対して、不利益が生じることも考えられます。

また、現在でもマスコミや市民団体は様々な取材をしていますが、それが、特定秘密に触れれば、誰でも処罰の対象になります。まさに国民の「知る権利」の侵害です。

業者で言えば、自分が納品している商品や、作っているものが、秘密に触れるものであれば、そのことを他人に話しても法に触れることになり、「犯罪者」されかねません。

しかも、処罰されても、

その理由が秘密ですから裁判で争うことすらできません。

まさに、国民の目・耳・口をふさぎ、民主主義を破壊する稀代の悪法です。今こそ秘密保護法案を廃案に追い込むために、大きく反対の声を上げましょう。



愛商連共済会第2回いのちと健康を守る 学習交流会開催される

愛商連・第2回いのちと健康を守る学習交流会が11月23日(祝)金山の労働会館で開催、67名が参加、名古屋南民商からも山口雅道・共済会理事長はじめ婦人部から2名を含めて6名が参加しました。

最初に、愛商連共済会の鈴木理事長が「報告と問題提起」を行いました。中小業者の健康の実態や大腸がん検診の取り組みや会員加入率80%を達成する目標が報告されました。大府みつばクリニックの野村博彦先生が、『生活習慣病について』の講演が行われました。生活習慣病は、1次予防の重要性や血圧の問題などを話しました。

午後からは3つの分科会に分かれてました。

第1分科会では、名南ふれあい病院院長の小松健先生が「大腸がん検診」と大腸がん検診の講演をしました。便潜血法などの大腸がん検診で、早期発見をすると助かる確率が上がることを話しました。

第2分科会では、国際セントラルクリニックの齊藤みち子先生による、「婦人科検診について」講演がありました。

「婦人」という言葉についての意味を分かりやすく解説し、様々な病気の早期発見の大切さを話しました。

第3分科会では「集団健診活動」推進のための学習でした。各地域の集団健診の取り組みや、自治体ごとの制度の違いなどが話し合われました。



発言する山口理事長

年末に向けて記帳学習

有松支部では、11月22日東丘コミセンに集まって、パソコン記帳会が開催されました。初めて参加されるAさんをはじめ6人が集まりました。

車の購入費の記帳の仕方や、借入金の処理など様々な質問がありました。

お互いの仕事についても紹介しあって、新たな交流が深まりました。

相原支部・徳重班も11月25日パソコン記帳会が開催しました。3名が参加しました。

安倍政権の悪政ストップ



怒りの大集会

とき 2014年2月2日(日)
午後1時開会 午前11時半から文化行事
ところ 名古屋市白川公園



主催: 2・2怒りの大集会実行委員会 (仮称)
連絡先: 愛知県商工団体連合会 名古屋南民商工会 名古屋南民商会 名古屋南民商会 名古屋南民商会 1-4-3 林ビル2F
電話052-679-6911 FAX052-679-6912

年末調整のご案内

【自分できる年末調整をしよう】

年末調整学習会 12月16日(月)

午後1時半 ~ 午後7時 ~

【年末調整相談会】

12月20日(金) 25日(水)

1月8日(水) 10日(金) 14日(火)

時間 午前10時半 ~ 午後1時半 ~



12月の集金は早めをお願いします。
師走は末が近づくほど何かと慌ただしいです、ぜひ早めの集金にご協力下さい。